

平成30年度

第1回府中市地域公共交通活性化協議会

開催次第

平成30年5月30日（水）午後1時30分～
府中市文化センター3階第3会議室

1. 開 会
2. あいさつ
3. 議 事

第1号議案 平成29年度事業報告

第2号議案 平成29年度決算

第3号議案 平成30年度事業計画（案）

第4号議案 平成30年度予算（案）

第5号議案 地域内フィーダー系統確保維持計画（案）

4. その他
5. 閉 会

【 配布資料 】

- 資料1 府中市地域公共交通活性化協議会委員名簿／配席図
資料2 平成30年度第1回府中市地域公共交通活性化協議会議案集
資料3 平成30年度第1回府中市地域公共交通活性化協議会説明用資料
資料4 地域内フィーダー系統確保維持計画（案）

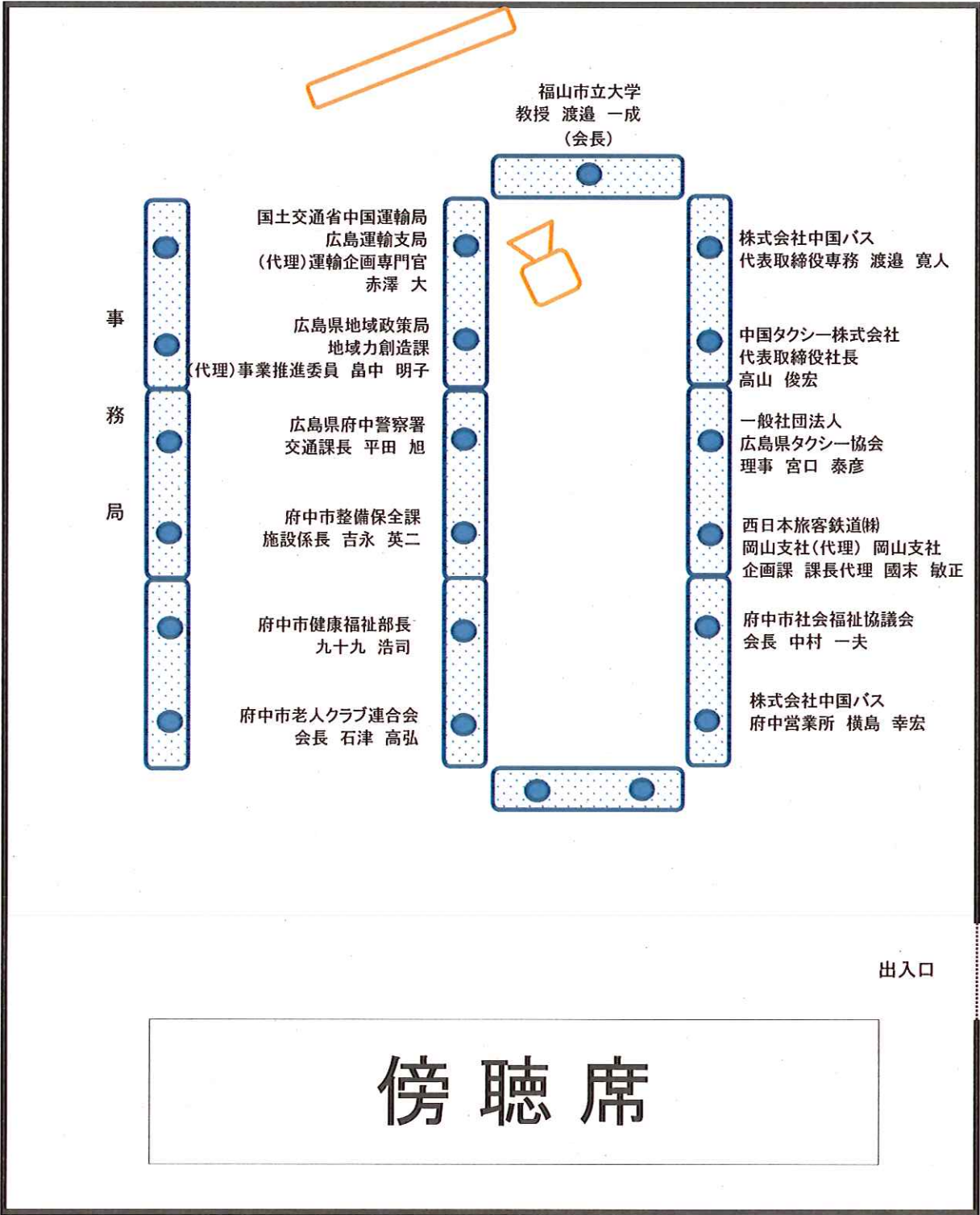
府中市地域公共交通活性化協議会委員名簿

資料 1

区 分		所 属	役 職	氏 名	協議会 の役職
住民又は 利用者代表	市民・利用者	府中市 老人クラブ連合会	会 長	石 津 高 弘	
		府中市 町内会連合会	副会長	石 原 完 壽	監 査
		府中市 社会福祉協議会	会 長	中 村 一 夫	監 査
鉄道事業者	事業者代表	西日本旅客鉄道(株) 岡山支社	課 長	加 藤 勇 樹	
一般旅客自動車 運送事業者	事業者代表	(株)中国バス	代表取締役 専務	渡 邊 寛 人	副会長
		中国タクシー(株)	常務取締役	角 年 昭	
	事業者団体代表	(一社)広島県 タクシー協会	理 事	宮 口 泰 彦	
一般旅客自動車 運送事業者の事 業用自動車の運 転者が組織する団 体	労組代表	私鉄中国地方労働組合 中国バス支部	副執行委員長	横 島 幸 宏	
中国運輸局 広島運輸支局長 又はその指名する 者	運輸行政	中国運輸局 広島運輸支局	首席運輸企画 専門官	橋本 実千寿	
広島県知事又は その指名する者	その他行政(県)	広島県地域政策局 地域力創造課	課 長	山 田 和 孝	
道路管理者	国道・県道 道路管理者	広島県東部建設事務所	所 長	上 田 隆 博	
	市道 道路管理者	府中市建設産業部 整備保全課	課 長	河 毛 茂 利	
府中警察署長 又はその指名する 者	交通管理者	府中警察署 交通課	課 長	平 田 旭	
学識経験者	学識経験者	福山市立大学	教 授	渡 邊 一 成	会 長
協議会の運営上 必要と認められる 者	その他行政(市)	府中市教育部	部 長	石 川 裕 洋	
	その他行政(市)	府中市 健康福祉部	部 長	九十九 浩司	
	その他行政(市)	府中市総務部	部 長	栗 根 誠 司	

平成30年度第1回府中市地域公共交通活性化協議会 配席図

会場 府中文化センター



平成 3 0 年度第 1 回
府中市地域公共交通活性化協議会

議 案 集

平成 3 0 年 5 月 3 0 日（水）

目 次

第1号議案	平成29年度事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	資料2・資料3 参照	
第2号議案	平成29年度決算・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	資料2・資料3 参照	
第3号議案	平成30年度事業計画（案）・・・・・・・・・・	10
	資料2・資料3 参照	
第4号議案	平成30年度予算（案）・・・・・・・・・・	13
	資料2・資料3 参照	
第5号議案	平成30年度地域内フィーダー系統確保維持計画（案）・・・・	15
	資料4 参照	

第 1 号議案 平成 2 9 年度事業報告

平成29年度事業報告

1 府中市地域公共交通活性化協議会の開催について

第1回府中市公共交通活性化協議会 平成29年5月22日開催

議 事

第1号議案 会長の選出

第2号議案 平成28年度決算

第3号議案 平成28年度事業報告

第4号議案 平成29年度予算

第5号議案 平成29年度事業計画

第6号議案 地域内フィーダー系統確保維持計画

第7号議案 生活交通改善事業計画

第2回府中市公共交通活性化協議会 平成29年8月21日開催

議 事

第1号議案 市街地循環バス（左まわり）の試験運行

第2号議案 路線バスの再編

第3回府中市公共交通活性化協議会 平成29年9月15日開催（書面審議）

議 事

第1号議案 「庄原市営バス（上下総領線）」の府中市内継続運行について

第4回府中市公共交通活性化協議会 平成29年12月25日開催（書面審議）

議 事

第1号議案 府中市地域公共交通活性化協議会規約の一部改正について

第2号議案 平成29年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について

第5回府中市公共交通活性化協議会 平成30年2月6日開催

議 事

第1号議案 市街地循環バス（左まわり）の本格運行実施

第2号議案 上下町デマンド型乗合タクシーの区域変更

平成29年度の協議会は5回開催した。（うち書面審議2回開催）

2 府中-上下間のワンコインバスの継続について

平成 27 年 2 月から、府中上下間を運行する JR 福塩線と路線バスの運賃を同程度に設定することで、地域の住民同士の交流を促進し、地域の活性化と路線バスの利用促進に取り組んでいます。平成 29 年度についても継続した取り組みを行いました。

【対象路線・区間・料金】

対象路線	区 間	金 額
道の駅びんご府中-上下駅前線	全区間	500 円

小人については、全区間を通じて 500 円に達しないため適用しない。

【利用実績】

府中-上下線乗車人数およびワンコインバス利用実績（人数は延べ利用者数）

	平成 28 年度		平成 29 年度	
	府中-上下 乗車人数	ワンコイン 利用者数	府中-上下 乗車人数	ワンコイン 利用者数
4 月	982	199	1306	281
5 月	878	186	1,271	360
6 月	944	223	1,295	325
7 月	897	182	1,156	315
8 月	972	169	1,262	301
9 月	889	203	1,127	307
10 月	1,250	195	1,285	295
11 月	1,184	224	1,217	325
12 月	1,246	215	1,344	362
1 月	1,176	214	1,177	332
2 月	1,074	223	1,197	305
3 月	1,289	288	1,281	388
合 計	12,781	2,521	14,918	3,896

3 上下駅発着バス路線の再編およびおたっしや号の利用促進について

上下町と神石高原町を結ぶ 2 路線、三次市を結ぶ 1 路線について利用状況の調査および地元と協議しながら検討した結果、3 路線の廃止を行いました。それに伴い

従来のおたっしや号利用ガイドを視覚的にわかり易くかつ利用登録申請書を一枚に編集したものを、回覧板によりおたっしや号の利用エリア全戸に配布することで、おたっしや号の利用促進を啓発しました。また、上下町中心部に近く路線バス運行区域と競合していたことから、おたっしや号の利用エリアに含まれていなかった上下町上下の一部について、平成30年4月から利用できるよう運行区域を再編しました。これにより、路線バス廃止により失った上下町中心部への移動手段の確保を図りました。

【乗車実績】

おたっしや号実績（人数は延べ利用者数）

平成 28 年度	利用人数	平成 29 年度	利用人数
4 月	243	4 月	249
5 月	225	5 月	277
6 月	283	6 月	230
7 月	255	7 月	217
8 月	273	8 月	252
9 月	248	9 月	225
10 月	285	10 月	273
11 月	247	11 月	287
12 月	248	12 月	278
1 月	197	1 月	223
2 月	223	2 月	263
3 月	249	3 月	247

※平成 28 年度月平均利用者：248 人 平成 29 年度月平均利用者：251 人

【登録実績】

おたっしや号登録実績（人数は登録者数）

平成 29 年 (7 月時点)	登録者数	平成 30 年 (5 月現在)	登録者数
有福・深江	56	有福・深江	62
矢野	59	矢野	68
矢多田・松崎	43	矢多田・松崎	51
小塚・小堀	68	小塚・小堀	111
階見	52	階見	60
清岳	72	清岳	77

※平成 29 年（7 月時点）登録者：350 人 平成 30 年（5 月現在）登録者：429 人

4 市街地循環バス「ぐるっとバス」の利用促進キャンペーンの取り組みについて

市街地循環バスの利用促進を目的として、子育て世代にも日頃から関心を持ってもらうとともに利用者に季節感を楽しんでもいただくために、運行エリア内の保育園児より車内に夏場6月には「七夕デコレーション」、冬場11月には「クリスマスデコレーション」を施し、約2～3週間運行しました。クリスマスデコレーションについては祝日と日曜日にも特別臨時便として運行を行いました。また、夏休みを利用して児童のバスを題材とした絵画作品の募集を行いました。44点の応募があり、作品は10月から12月末までぐるっとバス（右まわり）の車内に順次展示することで、児童による力作を利用者に楽しんでもいただきました。優秀作品に対しては、中国バスと協議会から賞品を贈りました。

【乗車実績】

ぐるっとバス（右回り）実績（人数は延べ利用者数）

平成28年度	利用人数	平成29年度	利用人数
4月	1699	4月	1625
5月	1620	5月	1685
6月	1780	6月	1742
7月	1670	7月	1736
8月	1640	8月	1757
9月	1504	9月	1524
10月	1603	10月	1602
11月	1616	11月	1494
12月	1698	12月	1422
1月	1366	1月	1138
2月	1503	2月	1103
3月	1772	3月	1289

※平成28年度月平均利用者：1623人 平成29年度月平均利用者：1510人

5 居住誘導区域内の交通空白地の解消に向けた循環バスの社会実験について

府中市地域公共交通総合連携計画に位置付ける事業として、高齢化の進展により移動手段を持たない高齢者の多い見晴団地への路線バス乗り入れについて、平成29年10月から平成30年3月までの6ヶ月間、道路狭あいによりバス車両の運行が困難とされてきた区域にワンボックス車両を利用した「ぐるっとバス（左まわり）」便を試験運行しました。平成30年4月から本格運行を開始しています。

【乗車実績】

ぐるっとバス（左回り）実績（人数は延べ利用者数）

平成 29 年度	利用人数
10月	779
11月	645
12月	849
1月	577
2月	685
3月	780

※平均利用者：720 人

6 官民協働でのバス利用促進企画について

循環バスの社会実験を平成29年10月から開始したことに伴い、市内食品スーパーからの提案によるぐるっとバス利用促進企画を11月から官民協働で実施しました。平成30年4月以降も引き続き実施していただいています。

第2号議案 平成29年度決算報告

平成29年度決算

歳入

款	項	目	予算額	決算額	備 考
負担金	負担金	負担金	221,000	221,000	府中市補助金
繰越金	繰越金	繰越金	552,943	552,943	前年度繰越金
諸収入	諸収入	諸収入	20	6	預金利息
計			773,963	773,949	

歳出

款	項	目	予算額	決算額	備 考
運営費	会議費	会議費	192,800	138,000	協議会委員報酬
	事務費	事務費	50,000	17,844	切手、旅費等
事業費	事業費	事業費	450,000	102,006	府中ぐるっとバス利用 促進キャンペーンなど
予備費	予備費	予備費	81,163	0	
計			773,963	257,850	

収入総額 773,949 円 － 支出総額 257,850 円 ＝ 516,099 円は、次年度に繰り越します。

会 計 監 査 報 告

平成29年度府中市地域公共交通活性化協議会収支決算について
監査を行った結果、関係諸帳簿は遺漏無く適正に処理されていたので
これを報告します。

監査を実施した日 平成30年4月27日

監 事 石 原 完 壽



監 事 中 村 一 夫



第3号議案 平成30年度事業計画（案）

平成30年度事業計画（案）

公共交通の利便性が劣る典型的な地方都市である府中市において、生活バスの利用者は年々減少し、反面、公共交通を確保維持するための経費は増加傾向にあります。

府中市では都市機能を中心部へ集約し、それを公共交通ネットワークで接続することにより、広く市民の方に利用していただくことを目的として、ネットワーク型コンパクトシティを都市づくりの目標に掲げています。

府中市の中心部に位置し、JR府中駅に近接して整備した道の駅びんご府中を新たな交通結節拠点として、路線バスや循環バスとを結ぶことにより、高齢者などの交通弱者や中山間地域の住民が、便利で安心な公共交通を利用し、今後も安心した生活が続けられるためにも引き続き公共交通の利便性向上を図ります。

1 利用促進のための取り組み

(1) 高齢者や子どもを対象としたバスの乗り方教室の開催

バスの乗り方がよく分からないという声に基づき、今後公共交通を必要とされる高齢者や公共交通に接する機会の少ない子どもたちを対象としたバスの乗り方教室を、バス運行事業者と連携して実施します。

今年度は、市内保育所及び小学校低学年を対象に概ね3回を計画します。

(2) 循環バスや路線バスの利用促進の取り組み

府中一上下線のワンコインバスは継続して実施します。また、ぐるっとバスや路線バスについては、季節に合わせたデコレーションを行う等、利用者に公共交通が身近に感じてもらう企画を実施します。

(3) プレミアムフライデーのぐるっとバス

今年度のプレミアムフライデーに合わせて、ぐるっとバスや府中一上下線を夕方以降にも運行するとともに、市内の飲食店で独自のおもてなしを提供することにより、市内の賑わいづくりのひとつとなることを期待して、関係機関・団体と協議を進めます。

2 公共交通車両導入に向けた支援

(1) バリアフリー化設備等整備の目的と必要性

府中市においても高齢化社会の進展や障がい者の社会進出への対応が重要な課題です。

交通分野において、ユニバーサルデザインタクシー車両導入を推進することにより、市民だれもが公共交通を広く利用できる環境づくりが必要とされています。とりわけ、ドア・ツー・ドアでの運送を行うタクシー事業は、対象者の利用頻度も高く、早期の導入が望まれています。

また、今年度から本格運行となったぐるっとバス（左まわり）については、現在も社会実験で使用した車両を利用しています。新規ルートを検討する際、利用者からはステップの高さや手すりの大きさ等を改善してほしい等の要望をいただきました。利用者の声を反映させるためにも新規車両導入に向けての支援に取り組めます。

車種についてはワンボックスの小型車両を予定していることから、バリアフリー適用除外認定を必要とします。

3 府中市地域公共交通網形成計画策定について

平成25年度に策定した府中市地域公共交通総合連携計画の計画期間が平成30年度となっているため、公共交通の利用実態やアンケートによるニーズ等の調査を行うことにより、「ネットワーク型のコンパクトシティ」のネットワーク部分を検討します。

第4号議案 平成30年度予算（案）

平成30年度予算（案）

歳入

款	項	目	予算額	備 考
負担金	負担金	負担金	221,000	府中市補助金
繰越金	繰越金	繰越金	516,099	前年度繰越金
諸収入	諸収入	諸収入	6	預金利息
計			737,105	

歳出

款	項	目	予算額	備 考
運営費	会議費	会議費	241,000	協議会委員報酬（5回）
	事務費	事務費	50,000	切手・色上質紙等
事業費	事業費	事業費	400,000	府中ぐるっとバス利用促進キャンペーンなど
予備費	予備費	予備費	46,105	
計			737,105	

第5号議案 平成30年度地域内フィーダー系統確保維持計画

資料3

平成30年度第1回 府中市地域公共交通活性化協議会

平成30年5月30日(水)午後1時30分
府中市文化センター3階 第3会議室

- | | |
|-------|---------------------|
| 第1号議案 | 平成29年度事業報告 |
| 第2号議案 | 平成29年度決算 |
| 第3号議案 | 平成30年度事業計画(案) |
| 第4号議案 | 平成30年度予算(案) |
| 第5号議案 | 地域内フィーダー系統確保維持計画(案) |

第1号議案 平成29年度事業報告

第2号議案 平成29年度決算

第3号議案 平成30年度事業計画(案)

第4号議案 平成30年度予算(案)

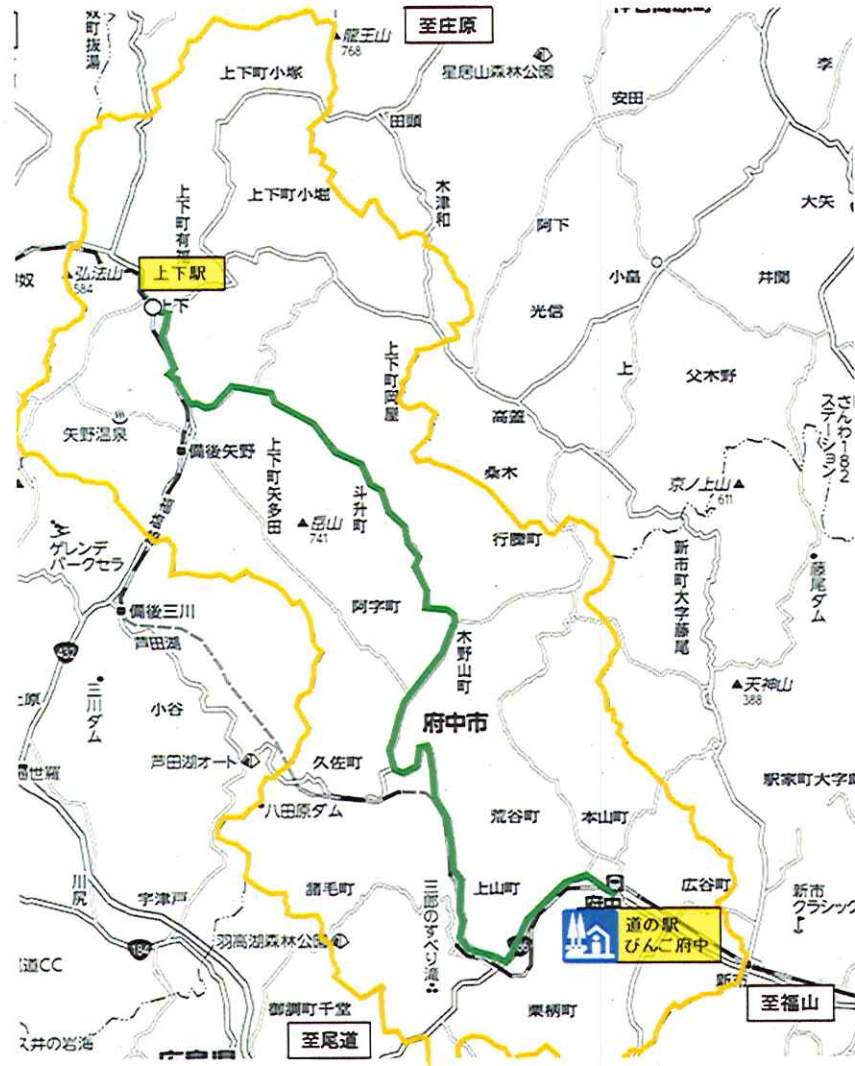
第5号議案 地域内フィーダー系統確保維持計画(案)

府中市地域公共交通活性化協議会の開催

- 第1回府中市公共交通活性化協議会
平成29年5月22日開催
- 第2回府中市公共交通活性化協議会
平成29年8月21日開催
- 第3回府中市公共交通活性化協議会
平成29年9月15日開催(書面審議)
- 第4回府中市公共交通活性化協議会
平成29年12月25日開催(書面審議)
- 第5回府中市公共交通活性化協議会
平成30年2月6日開催

平成29年度は5回開催(うち書面審議2回開催)

府中-上下間ワンコインバス継続運行



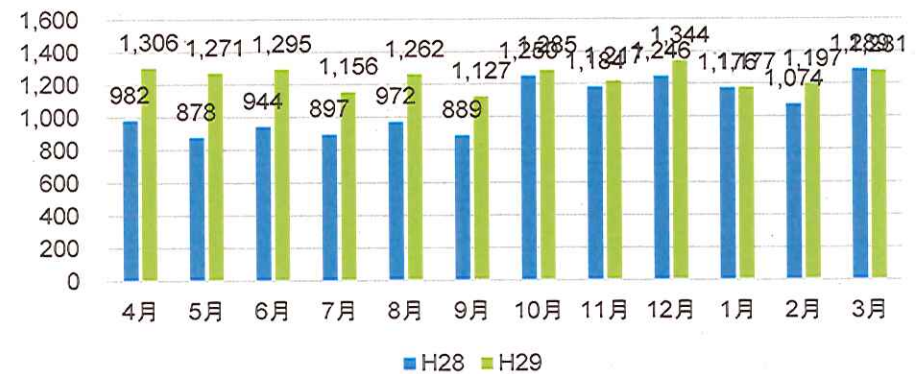
【対象路線・区間】

「道の駅びんご府中～上下駅前線」の全区間

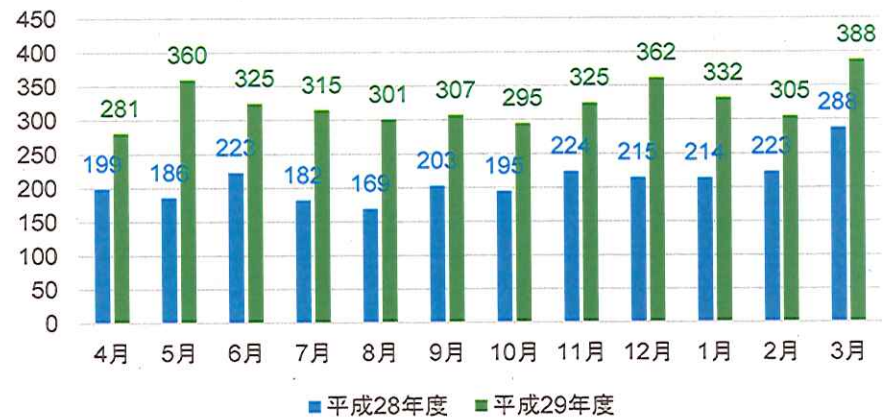
【運賃の適用方法】

1乗車の運賃が500円を超えた場合に500円の運賃

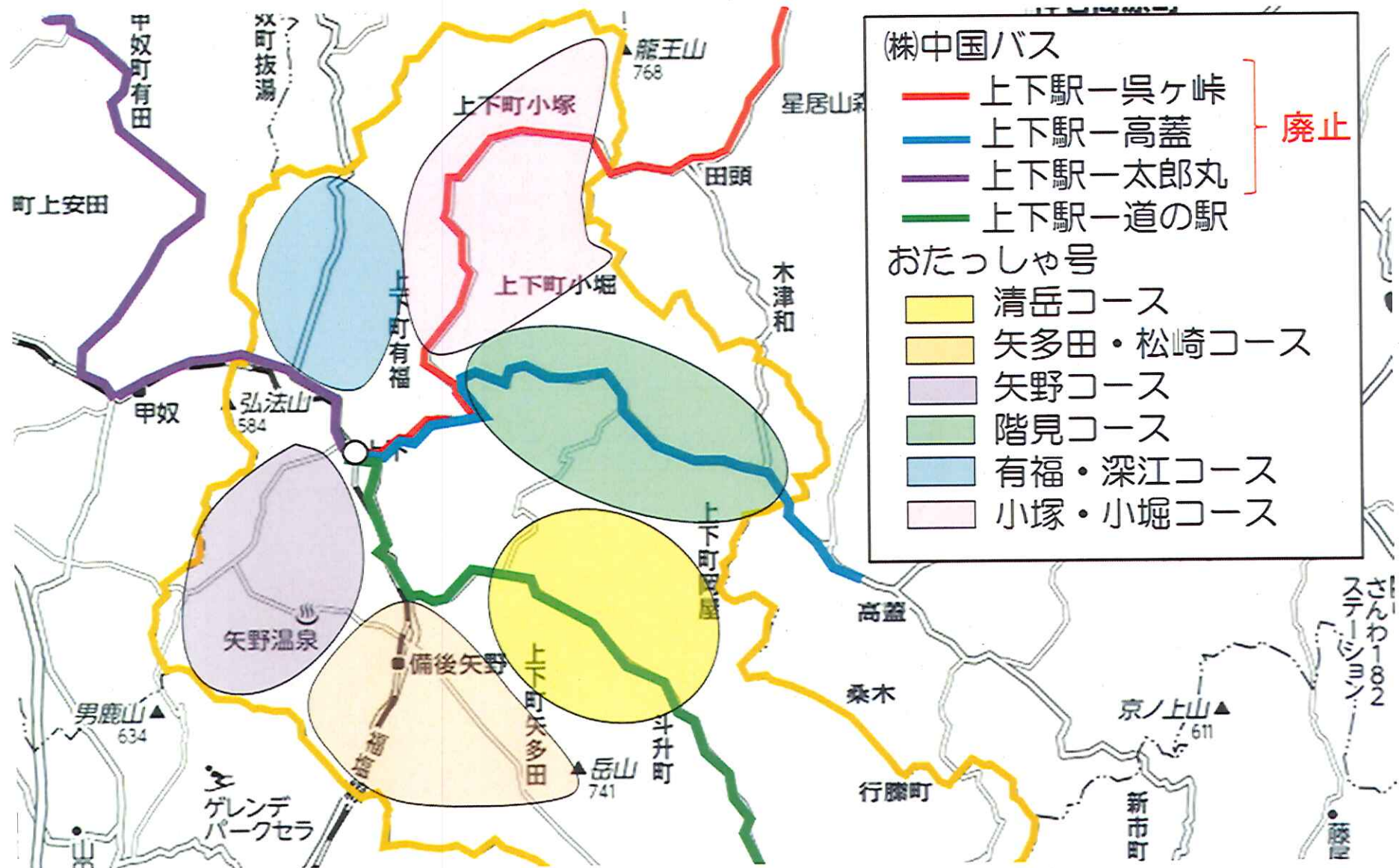
府中－上下線



年度別ワンコインバス利用人数



上下駅発着バス路線の再編



おたっしや号の利用促進

おたっしゅ号の利用ガイドを再編し、対象地域に全戸配布して利用促進を啓発した。また、上下町上下の一部を新たに利用区域とした。

上下町

便利！

おたっしや号

貨物に
 送客に
 なにかと

おたっしや号は、上下町内を運行するダイヤモンド型乗合タクシーです。このタクシーは電話で予約して利用します。上下町中心部への観光や通院に利用でき、荷物も多量に持たせられます。出発先から自分でご利用できます。

しかし、車数であるため、お乗せ時間は多少長くなる事があります。

●このタクシーを利用される方は、あらかじめ「利用登録証」が必要になります。

●【利用料金】 1人1乗車の料金

一般	300円	※1 乗車時に手帳の提示をお願いします。 ※2 就学前幼児は、保護者1人につき1人分無料。2人目からは小学生料金(150円)がかかります。
高齢者（75歳以上）	200円	
障がい者手帳等保持者 全1	150円	
小学生	150円	
就学前幼児 全2	無料	

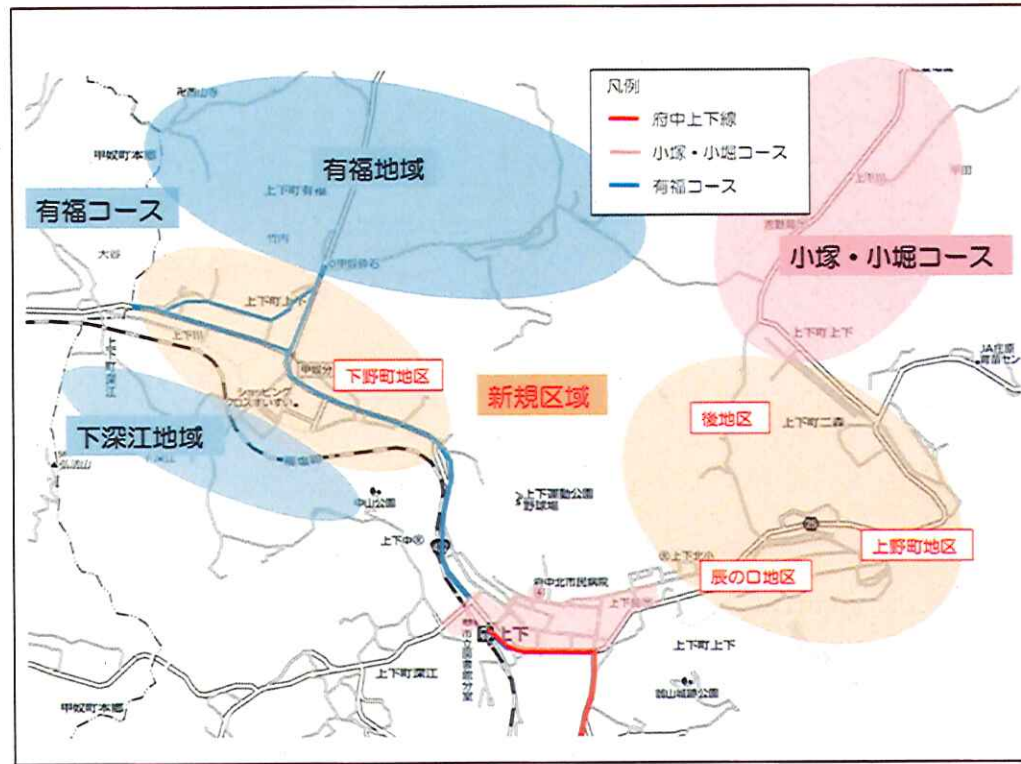
●【行き便の乗降場所】
 行き便では、ご自宅近く（指定場所）にお迎えに行き、上下町中心部の医療施設、商業施設、公共施設、駅などどこでも降車できます。上下町中心部以外では「湯が丘病院」と「かがやき苑」で降車できます。

帰り便は、次のいずれかの場所で乗車してください。

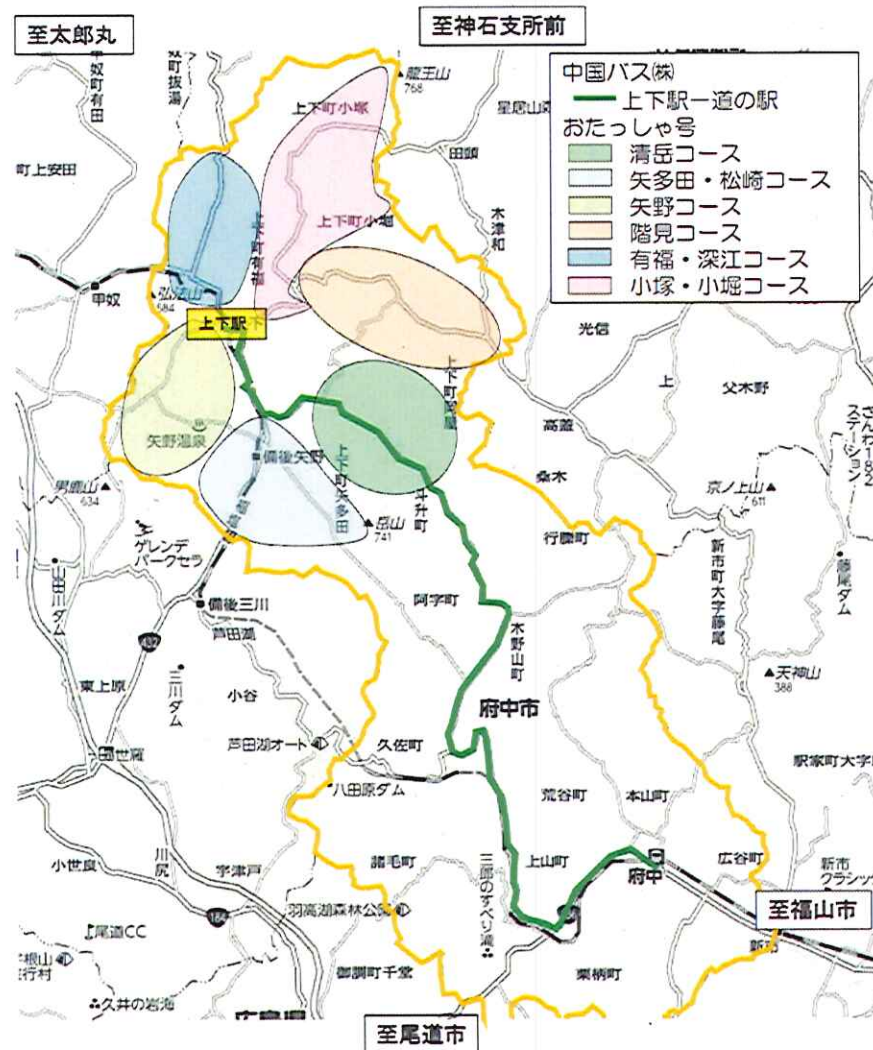
●【帰りの乗車場所】
 ◇布中北市民病院 ◇三玉医院 ◇黒木整形外科 ◇田中内科
 ◇松山歯科 ◇湯が丘病院 ◇かがやき苑 ◇上下町民会館
 ◇上下郵便局 ◇上下駅 ◇ショッピングクロスすいすい

※ ご利用の際は「おたっしや号利用登録証」をご持参ください。

●【お問い合わせ先】
 府中市役所まちづくり課 電話：43-7159



おたっしゃ号の利用促進



【乗車実績】

おたっしゃ号実績（人数は延べ利用者数）

平成 28 年度	利用人数	平成 29 年度	利用人数
4 月	243	4 月	249
5 月	225	5 月	277
6 月	283	6 月	230
7 月	255	7 月	217
8 月	273	8 月	252
9 月	248	9 月	225
10 月	285	10 月	273
11 月	247	11 月	287
12 月	248	12 月	278
1 月	197	1 月	223
2 月	223	2 月	263
3 月	249	3 月	247

※平成 28 年度月平均利用者：248 人 平成 29 年度月平均利用者：251 人

【登録実績】

おたっしゃ号登録実績（人数は登録者数）

平成 29 年 (7 月時点)	登録者数	平成 30 年 (5 月現在)	登録者数
有福・深江	56	有福・深江	62
矢野	59	矢野	68
矢多田・松崎	43	矢多田・松崎	51
小塚・小堀	68	小塚・小堀	111
階見	52	階見	60
清岳	72	清岳	77

※平成 29 年（7 月時点）登録者：350 人 平成 30 年（5 月現在）登録者：429 人

「ぐるっとバス」の利用促進

保育園児による車内デコレーション

平成28年度は「クリスマスデコレーション」の試みでしたが、平成29年度は「七夕デコレーション」にも挑戦し、年2回の飾り付けを行いました。



「七夕」



「クリスマス」



「ぐるっとバス」の利用促進

市内小学校児童の絵画展

市内小学校に通う児童を対象に、夏休みを利用してバスの絵を募集した。「乗ってみたいこんなバス」をテーマに、多くの児童に夢のあるバスを描いてもらった。応募作品は44点。作品は10月から12月までぐるっとバスの車内に展示運行した。

優秀作品



優秀作品



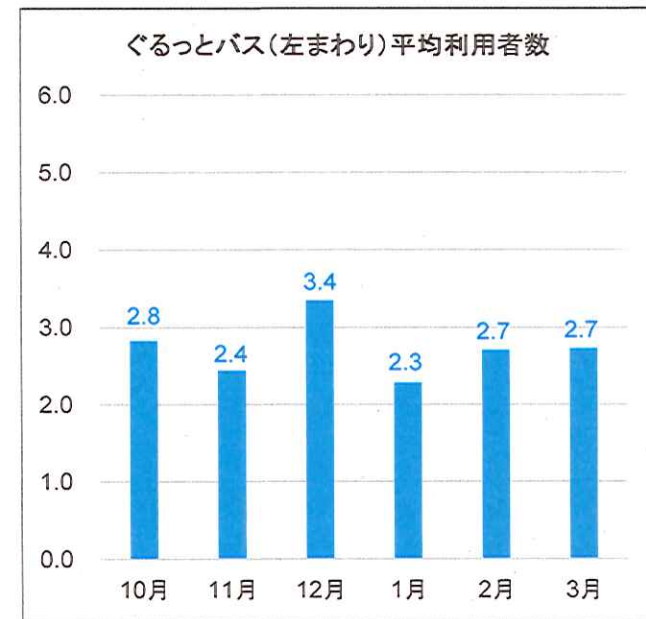
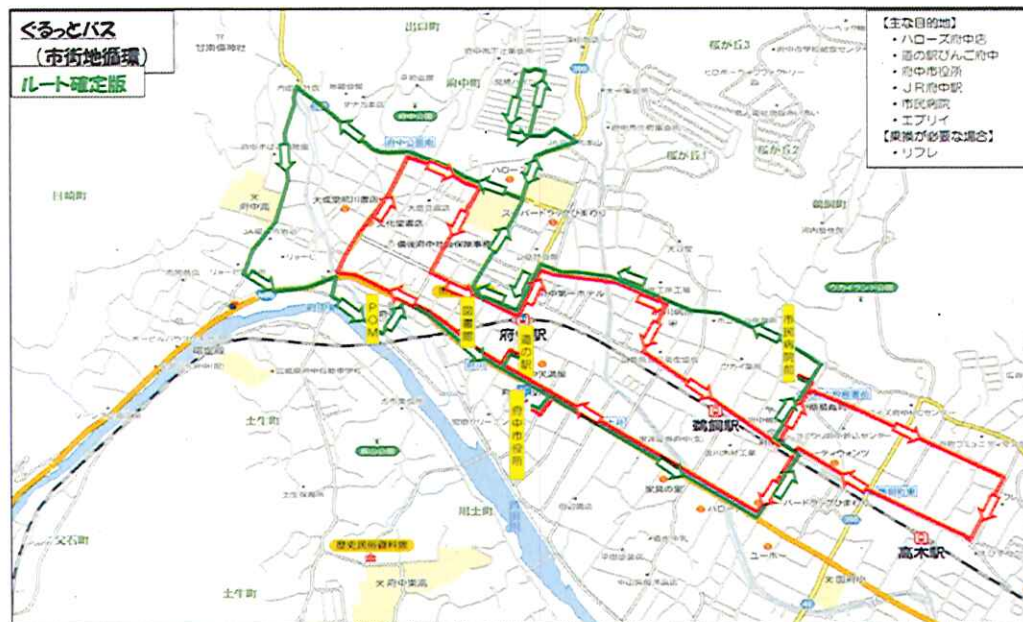
優秀作品



循環バスの社会実験について

平成29年10月から6ヶ月間社会実験を行った。

今後も引き続き地域と協力しながら利用促進に努める必要がある。



官民協働でのバス利用促進企画について

平成29年11月から食品スーパーからの提案によるぐるっとバス利用促進企画を実施した。

2017年 11/20(月)～

府中ぐるっとバス

お買い物支援!

こんな時、ないですか?

- 年をとって車の運転が不安
- 自転車だと雨の日の買い物が、おっくう
- そろそろ自分で運転するのは嫌えなと...

そんなときは、バスでエブリイへ行こう!

エブリイ

府中ぐるっとバス

おトクなバスポートです!

府中店だけの

乗車証明書と交換で

スタンプ1コ

プレゼント!

レジ清算時に

乗車証明書を交換で

スタンプ1コ

プレゼント!

エブリイ

エブリイ

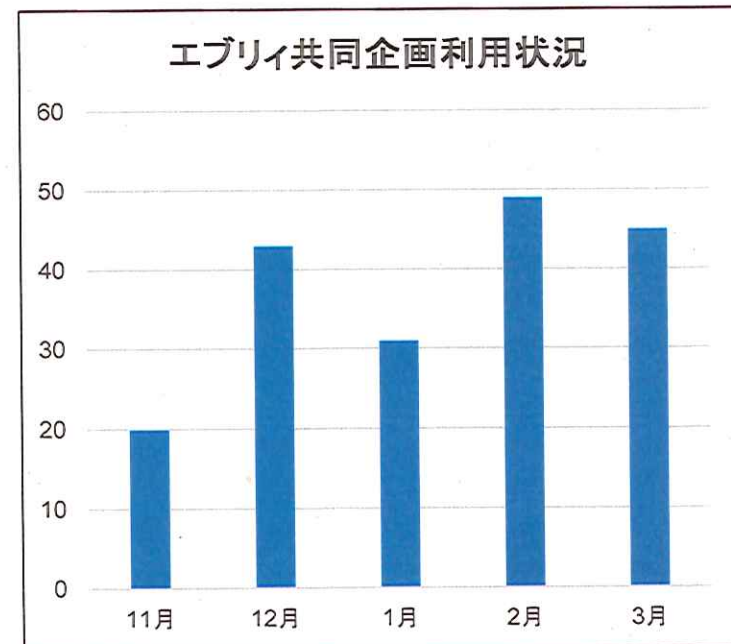
ぐるっとバス

パスポート

府中店

店長: 佐野

府中市地域公共交通活性化協議会・株式会社中国バス・エブリイ府中店



第1号議案 平成29年度事業報告

第2号議案 平成29年度決算

第3号議案 平成30年度事業計画(案)

第4号議案 平成30年度予算(案)

第5号議案 地域内フィーダー系統確保維持計画(案)

平成29年度決算

歳入

款	項	目	予算額	決算額	備 考
負担金	負担金	負担金	221,000	221,000	府中市補助金
繰越金	繰越金	繰越金	552,943	552,943	前年度繰越金
諸収入	諸収入	諸収入	20	6	預金利息
	合 計		773,963	773,949	

歳出

款	項	目	予算額	決算額	備 考
運営費	会議費	会議費	192,800	138,000	協議会委員報酬
	事務費	事務費	50,000	17,844	切手、旅費等
事業費	事業費	事業費	450,000	102,006	府中ぐるっとバス利用促進キャンペーンなど
予備費	予備費	予備費	81,163	0	
	合 計		773,963	257,850	

次年度繰り越し額 516,099円

- | | |
|-------|---------------------|
| 第1号議案 | 平成29年度事業報告 |
| 第2号議案 | 平成29年度決算 |
| 第3号議案 | 平成30年度事業計画(案) |
| 第4号議案 | 平成30年度予算(案) |
| 第5号議案 | 地域内フィーダー系統確保維持計画(案) |

利用促進のための取り組み

1 バスの乗り方教室の開催

→利用しやすい公共交通の普及促進

2 循環バスや路線バスの利用促進の取り組み

- ・府中-上下間のワンコインバスの継続
- ・循環バス等へのデコレーション企画

→幼児児童を巻き込んだイベント等

3 プレミアムフライデーの共同企画

→交通安全政策と公共交通利用促進の連携

バスの乗り方教室の開催

小学校ではスクールバスを利用する地域の保育所を対象にバスの乗り方教室を行いました。

乗り降りの仕方やバスの中で注意点を教えてもらいました。



循環バス・路線バスの取り組み

- ・ぐるっとバスのデコレーション(夏、冬2回)
- ・バスの絵画展の実施
- ・路線バス(府中ー上下線)のデコレーション

プレミアムフライデーの共同企画

- ・市内の賑わいづくりのひとつとなることを期待して、関係機関・団体と協議を進めます。

公共交通車両導入に向けた支援

高齢化社会の進展や障がい者の社会進出への対応等、公共交通の役割は重要なものとなっています。

ユニバーサルデザインタクシー車両や市街地循環バス新規ルート of 車両導入費用の一部を支援します。



写真はイメージです

地域公共交通網形成計画の策定へ

ネットワーク型のコンパクトシティ

都市づくりの目標
(抜粋)

目標2

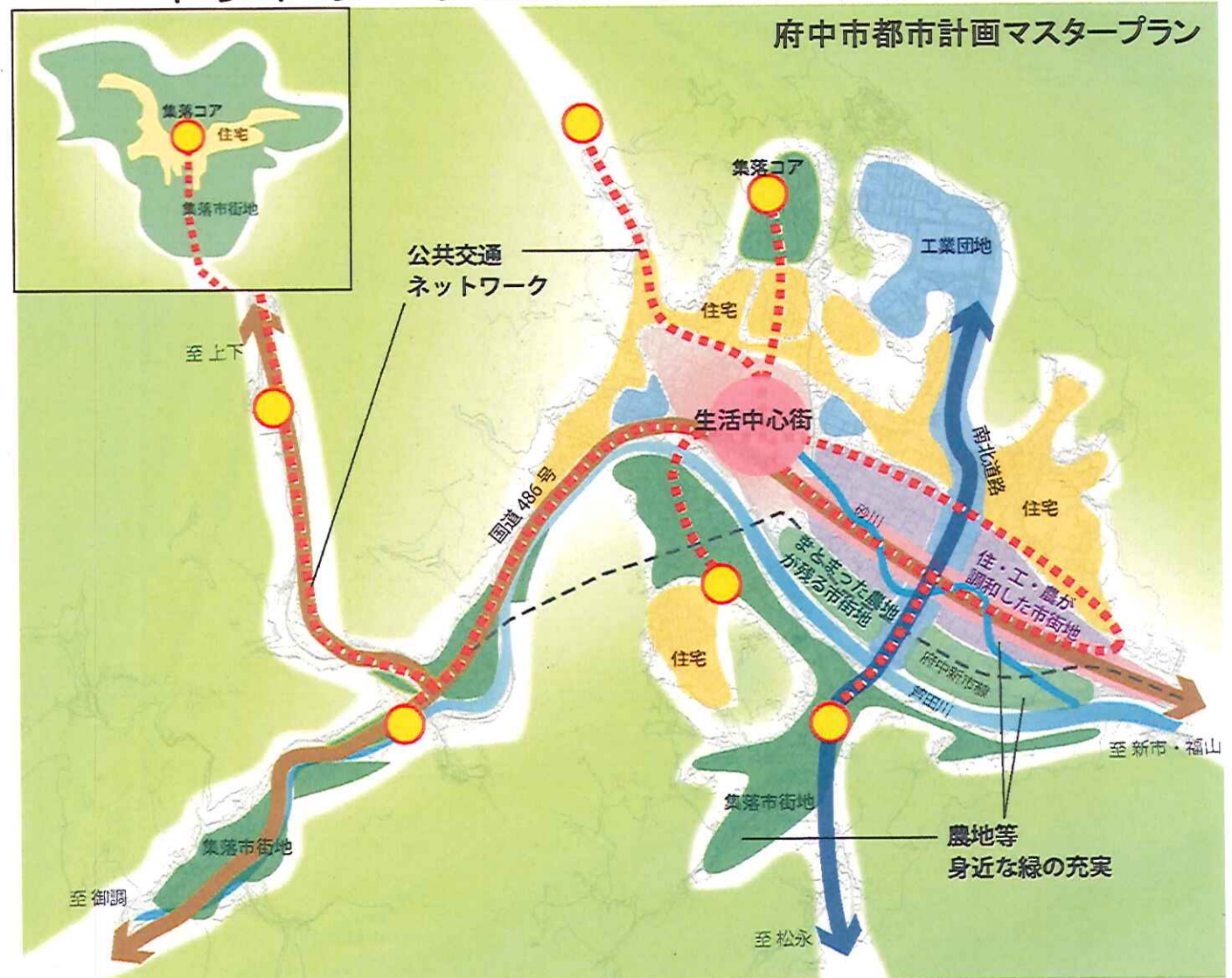
府中市全体の生活を
支える生活中心街を
形成していきます

- ・生活を支える都市機能の充実
- ・高齢者に加え、子育て世帯も過ごしやすい市街地環境の整備

目標3

住み続けられる集落
市街地を形成

- ・住み続けられる集落市街地の拠点形成
- ・公共的な交通の充実



地域公共交通網形成計画の策定へ

府中市地域公共交通網形成計画策定工程表

平成30年5月21日作成

[illegible]

- | | |
|-------|---------------------|
| 第1号議案 | 平成29年度事業報告 |
| 第2号議案 | 平成29年度決算 |
| 第3号議案 | 平成30年度事業計画(案) |
| 第4号議案 | 平成30年度予算(案) |
| 第5号議案 | 地域内フィーダー系統確保維持計画(案) |

平成30年度予算(案)

歳入

款	項	目	予算額	備 考
負担金	負担金	負担金	221,000	府中市補助金
繰越金	繰越金	繰越金	516,099	前年度繰越金
諸収入	諸収入	諸収入	6	預金利息
	合 計		737,105	

歳出

款	項	目	予算額	備 考
運営費	会議費	会議費	241,000	協議会委員報酬（5回）
	事務費	事務費	50,000	切手・色上質紙等
事業費	事業費	事業費	400,000	府中ぐるっとバス利用促進キャンペーンなど
予備費	予備費	予備費	46,105	
	合 計		737,105	

第1号議案 平成29年度事業報告

第2号議案 平成29年度決算

第3号議案 平成30年度事業計画(案)

第4号議案 平成30年度予算(案)

第5号議案 地域内フィーダー系統確保維持計画(案)

○計画期間 平成31年度から平成33年度

○地域内フィーダー系統確保維持計画の名称

「府中市地域内フィーダー系統確保維持計画」

1 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

府中市は、平地部、中山間部を含む多様な地域特性を有しており、居住する集落北部では人口減少の傾向が著しく、高齢化率も非常に高い状況となっている。

本市の公共交通の状況は、幹線的な交通機関として、旧府中市と旧上下町の中心部を結ぶJR福塩線、路線バスが運行しており、特にその中心を担う路線バスについては、民間バス事業者が撤退した路線を本市が引き継ぎ、廃止代替バスとして事業者に委託し運行している路線が大半となっている。そのため事業の採算性は低く、その支出が市にとって大きな負担となっている。

一方、合併による生活圏域の拡大などに伴い住民の移動ニーズは多様化しており、個々の地域の置かれた状況に応じた効果的で効率的な公共交通サービスを講じていくとともに、生活交通サービスの地域格差の解消が求められている。

こうした課題を踏まえ、平成19年度において「府中市生活交通再編計画」を策定し、生活交通の現状と問題点、生活交通に係わる住民ニーズ等を把握したうえで、乗合バスの運行再編、スクールバス及び福祉移送サービスの体系の見直し等、生活交通対策のあり方について検討を行った。

この計画の成果を踏まえ、府中市にとって望ましい効果的・効率的な公共交通体系構築に向けた具体的な事業・施策を検討するために、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく「府中市公共交通総合連携計画」を策定した。

この計画の主要な柱としては、旧上下町地域のデマンドタクシー運行と市街地循環バスの運行であったが、それぞれの運行も実施できたことや社会情勢の変化にも対応するため、地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域公共交通調査事業）を活用して平成25年度に改訂を行った。その内容は高齢化や交通空白地域解消に向けて交通資源の適正配分を検討したことや、府中市都市計画マスタープランとの連携をとり生活中心市街地の賑わい創出のため、周辺地域と結ぶツールとしての公共交通の位置付けを明確にした。

＜府中市市街地循環バス＞

利用者がイメージしやすい交通結節点を中心とした交通体系を構築するとともに、利用実態・バス運行希望の多い医療機関・商業施設等が集積する市街地移動サービスの充実を図る必要がある。

平成22年度、地域公共交通活性化・再生総合事業による支援を受け、実証運行を実施して平成23年4月から本格運行に移行した。その後、将来的に継続可能な公共交通を確保していくために地域公共交通確保維持事業を活用している。平成28年10月には道の駅びんご府中が供用開始され、新たな交通結節点として市街地循環バスをはじめとして、路線の再編を行ったことにより着実に利用者の増加が図られた。

また、府中市地域公共交通総合連携計画の目標にも掲げた、市街地内の交通空白地域の解消およ

び市街地内の移動の利便性を向上させることにより高齢者が外出する機会を創出することを目的として、平成29年10月から市街地循環バスの逆まわり便の実証実験を行うとともに、府中市地域公共交通活性化協議会において検証したのち、平成30年4月から本格運行に移行した。

2 地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果

平成31年度以降も利便性の向上（日常生活行動に合致したダイヤの設定、JR、幹線路線バスとの乗り継ぎ改善、既存の交通空白地域や個別施設への乗り入れ等）に配慮した目標とする。

【市街地循環バス】

○JR 府中駅や地域幹線バス路線への乗り継ぎに適したダイヤの設定

右まわり便は1日13便1周約35分の運行、左まわり便は1日11便1周約42分の運行により、JR や地域幹線バス路線への乗継も利用者に分かり易い運行ダイヤの設定となる。

○利用促進対策

市街地循環バスの利用を促すための積極的な利用促進対策を行う。

○利用状況に応じた運行曜日及び運行便数の設定

利用の多い医療機関、商業施設などの付近に停留所を設け、利用頻度の多い運行曜日（月～土曜日）および時間帯（8：00～16：00）を設定し、運行時間も概ね40分から50分間隔での運行とする。

○運行利用者の設定

運行事業者、沿線地域の町内会組織、商業関係者等と連携を密にし、対前年比1便（1循環）あたりの平均利用者数の増加に努める。

左まわり便においては、実証実験での利用者数の維持・増加に努める。

【右まわり便】

（現状：平成29年度） 5.1人 ⇒ （目標） 5.2人

【左まわり便】

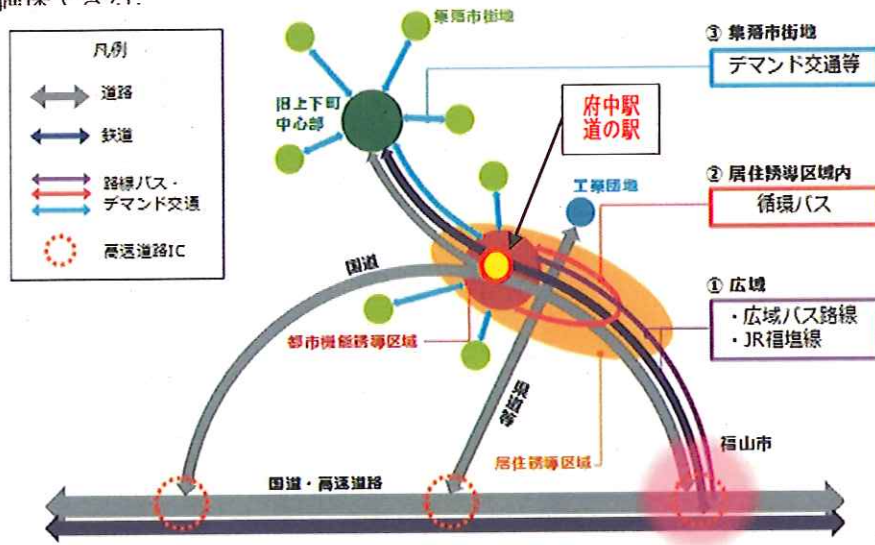
（現状：実証実験値） 2.7人 ⇒ （目標） 3.5人

【評価指標と目標値】

路線	評価指標	現状値 (H29)	目標値	備考
市街地循環バス 【右まわり便】	利用者数	19,529人/年	平成31年度 20,000人/年	
			平成32年度 20,500人/年	
			平成33年度 21,000人/年	
市街地循環バス 【左まわり便】	利用者数	4,315人/年 (実証実験値) (10月～3月)	平成31年度 11,500人/年	
			平成32年度 11,500人/年	
			平成33年度 11,500人/年	

【効果】

J R府中駅、道の駅の交通結節機能の強化により、地域内の移動の利便性向上を図り、公共交通空白地域の削減、乗継に適したダイヤ設定を行い、地域特性・利用者特性に応じた多様な地域内移動サービスが確保できる。



3 2の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

利用者の目線に沿った便利で分かりやすい交通ネットワークの構築を図るため、その中核的役割を担う市街地循環便の充実を行政・事業者・住民協働で進める。

○JR府中駅や地域幹線バス路線への乗り継ぎに適したダイヤの設定

平成28年10月に供用開始した道の駅びんご府中を交通結節点として、高速バス等の広域路線や、集落部と接続する地域路線バスとのネットワークをスムーズに行う。

○利用促進対策

季節ごとの車内ラッピングやイベントなど、幅広い世代が気軽に利用したくなる環境を整える。バスロケーションシステムの導入により、快適なバスの待ち合い環境を整える。平成29年11月から沿線に立地する食品スーパーとの共同企画として、スタンプカードを発行し、乗車に応じて割引券等の配布を利用促進イベントとして実施している。平成30年5月に市街地循環バスと路線バス、高速バスの時刻表一覧を作成し、市内全戸配布を実施。

○利用状況に応じた運行曜日及び運行便数の設定

商業施設等への利用頻度を見ながら、日曜日・祝日の運行についても検討する。

○運行利用者の設定

定期的に地域住民から各町内会単位での意見交換会を行い、利用者ニーズに応じて利用促進策を検討する。

4 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者

・地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表1」を添付

・運送予定者事業者の選定に当たっての判断理由

地域の需要に応じた乗合運送サービスの実施や、これまでの実証運行での実績等総合的に判断のうえ決定した。

(市街地循環バスの概要)

○市街地循環バス

【右まわり】

実車35分、待機5分（第1便：8時府中市役所発）
サービス提供時間：8時～16時35分（8時間35分）
運休日：日祝、12/29～1/3運休

【左まわり】

実車42分、待機8分（第1便：7時45分府中市役所発）
サービス提供時間：7時45分～16時47分（9時間2分）
運休日：日祝、12/29～1/3運休

5 地域公共交通確保維持事業に要する費用の負担者

・市街地循環バスに係る市補助金は、総事業費から国の補助金を除いた額以下とする。

6 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称

・株式会社中国バス

7 補助金の交付を受けようとする手続きに係る利用状況等の継続的な測定手法

・運行事業者補助のため記載なし

8 別表1及び別表3の補助事業の基準二に基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要

・地域内フィーダー系統確保維持計画のため記載なし

9 別表1及び別表3の補助事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧

・地域内フィーダー系統確保維持計画のため記載なし

10 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項

・地域内フィーダー系統確保維持計画のため記載なし

11 外客来訪促進計画との整合性

・該当なし

1 2 地域公共交通確保維持事業を行う地域の概要

・補助金交付要綱「表 5」を添付

1 3 車両の取得に係る目的・必要性

市街地循環バス【左まわり】は、平成 29 年 10 月から実証実験を行い、府中市地域公共交通活性化協議会において検証したのち平成 30 年 4 月から本格運行を開始したところであるが、実証実験で使用したワンボックス車両の継続利用によりステップ等が改善されておらず、高齢者の乗降に支障をきたしていることから、安全性・利便性の向上のため新たな車両を取得する。また、ステップ等が整備された車両を導入することにより、高齢者等の運転免許を持たない交通弱者の円滑な移動が可能となり、更なる使用促進に寄与する。

1 4 車両の取得に係る定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

平成 31 年度 ワンボックス車両 1 台購入

車両乗降時に低い位置からステップが出ることにより足腰の弱い高齢者等が安心・安全に利用でき、利便性の向上となることから、市街地循環バス【左まわり】利用者数を 3.5 人/1 便とする。

(2) 事業の効果

足腰の弱い高齢者が利用することにより、運転免許を持たない交通弱者の円滑な移動が可能となり、高齢者等の自立した生活をサポートする。

1 5 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の負担者

・地域公共交通確保維持改善事業費補助金要綱「表 6」添付

1 6 老朽車両の代替による費用の減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策）

・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けないため記載なし

1 7 協議会の開催状況と主な議論

平成 20 年 2 月 1 日に道路運送法の規定に基づき、地域における必要に応じた公共交通の利便の増進を図り、更に「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に沿った法定協議会機能を付加した「府中市地域公共交通活性化協議会」を設置しました。

協議会設置後これまで 39 回開催しました。具体的な開催状況及び協議内容は下記のとおりです。

○府中市地域公共交通活性化協議会開催状況

平成20年3月25日	「府中市地域公共交通活性化協議会規約、府中市地域公共交通総合連携計画策定など」
平成20年5月19日	「府中市地域公共交通総合連携計画策定支援に係るコンサル選定分科会 の設置など」
平成20年12月25日	「府中市地域公共交通総合連携計画素案など」
平成21年2月25日	「府中市地域公共交通総合連携計画、地域公共交通活性化・再生総合事業など」
平成21年3月25日	「地域公共交通活性化・再生総合事業、平成20年度事業報告及び決算見込、平成21年度予算案など」
平成21年6月24日	「事業計画、廃止代替路線の運行計画の変更など」
平成21年8月26日	「地域意見交換会中間報告、府中市市街地循環バス試験運行計画(案)など」
平成21年12月25日	「平成22年度試験運行計画、デマンド型乗合タクシー試験運行业務の委託事業者の選定及び市街地循環便試験運行业務の委託事業者の決定など」
平成22年2月18日	「府中市地域公共交通総合連携計画の変更、地域公共交通活性化・再生総合事業計画の策定、平成21年度事業報告及び決算見込み、平成22年度予算案など」
平成22年7月21日	「デマンド型乗合タクシー・市街地循環バス運行計画変更案と本格運行及び運行业者の選定、市街地循環バス路線の愛称募集など」
平成22年8月25日	「市街地循環バス運行計画など」
平成22年12月20日	「地域公共交通活性化・再生総合事業（計画事業）に関する事後評価など」
平成23年2月22日	「市街地循環バスダイヤ改正、平成22年度事業報告及び決算見込み、平成23年度予算案など」
平成23年5月30日	「デマンド型乗合タクシー試験運行計画案、バス運行委託路線の経路変更など」
平成23年6月20日	「デマンド型乗合タクシー試験運行変更計画案など」
平成24年1月25日	「平成24～26年度生活交通ネットワーク計画など」
平成24年7月2日	「平成25～27年度生活交通ネットワーク計画など」
平成25年3月22日	「平成24年度事業報告及び決算見込み、平成25年度事業計画及び予算案など」
平成25年8月5日	「地域公共交通総合連携計画策定調査業務について」など
平成26年2月25日	「府中市地域公共交通総合連携計画の改正」など
平成26年3月25日	「府中市地域公共交通総合連携計画の改正」など
平成26年6月24日	「事業報告及び決算報告」「事業計画及び予算案」「生活交通ネットワーク計画」など
平成26年9月12日	「庄原市営バス」の府中市内継続運行について
平成26年12月17日	「会長選出」について など
平成27年6月24日	「事業報告及び決算報告」「事業計画及び予算案」「地域内フィーダー系統確保維持計画」など
平成27年12月24日	「平成27年度地域公共交通確保維持改善事業 事業評価」について
平成28年1月4日	「市街地循環型バスの運行ルート変更、生活交通改善事業計画」について
平成28年3月16日	「道の駅、市民病院整備に伴うバス路線の再編」について など
平成28年5月20日	「事業報告及び決算報告」「事業計画及び予算案」「地域内フィーダー系統確保維持計画」「生活交通改善事業計画」など
平成28年8月22日	「協議会規約改正」「市街地循環バスの路線変更」
平成28年10月17日	「地域内フィーダー系統確保維持計画変更申請」
平成29年1月11日	「平成28年度地域公共交通確保維持改善事業事業評価」について
平成29年1月30日	「バス路線の廃止」「デマンド型乗合タクシーの運行」
平成29年5月22日	「事業報告及び決算報告」「事業計画及び予算案」「地域内フィーダー系統確保維持計画」など
平成29年8月21日	「市街地循環バスの新規ルートの実証実験」「バス路線の再編など」について
平成29年9月15日	「庄原市営バスの府中市内継続運行」について

平成30年1月11日	「協議会規約改正」「平成29年度地域公共交通確保維持改善事業 事業評価」について
平成30年2月6日	「市街地循環バス（左まわり）の本格運行実施」「デマンド型乗合タクシーの区域変更」について
平成30年5月30日	「事業報告及び決算報告」「事業計画及び予算案」「地域内フィーダー系統確保維持計画」など
平成30年度 2回程度	「事業報告及び決算報告」「事業計画及び予算案」「地域内フィーダー系統確保維持計画」「地域公共交通網形成計画策定」など
平成31年度 5回程度	「事業報告及び決算報告」「事業計画及び予算案」「地域内フィーダー系統確保維持計画」「地域公共交通網形成計画策定」など
平成32年度 5回程度	「事業報告及び決算報告」「事業計画及び予算案」「地域内フィーダー系統確保維持計画」など
平成33年度 5回程度	「事業報告及び決算報告」「事業計画及び予算案」「地域内フィーダー系統確保維持計画」など

18 利用者等の意見の反映状況

○平成19年度府中市生活交通再編計画策定に当たり、アンケート及びヒアリング調査を行った。その他、市街地循環バスの運行に際して乗降調査を行った。

【試験運行時の乗降調査実施時期】 平成22年4～8月

【本格運行時の乗降調査実施時期】 平成22年11月、平成23年2月・4月

【今後の調査予定】 利用促進イベントに乗降調査を実施する。

【主な利用者の意見と対応】

路線バスの起終点が多数あり系統が複雑となっていることから、利用者がわかりにくいという意見や、医療機関・商業施設等が集積する市街地への移動サービスの充実を希望する意見が多かった。

これらの意見への対応として、交通結節点を中心とした放射状の交通体系とし、利用者に伝わりやすい交通体系を再構築した。その他、医療機関・商業施設等が集積する市街地への循環バスを導入することで、各方面からの乗継ぎが容易となり、利用目的に応じた効果的・効率的な生活交通サービスの充実を図った。

市街地循環バスの試験運行中に乗降調査を行い、乗車時間、運行ルート等の改善を図り、本格運行を開始した。本格運行開始後も利用者ニーズを調査するため乗降調査を行い、利用者の増加のための方策の確立に努める。

○平成25年度府中市地域公共交通総合連携計画策定に当たり、アンケート調査を行った。

【調査時期】 平成25年10月

【調査対象】 市内全世帯から無作為に6,000世帯を抽出

【回収数及び回収率】 回収数2,539、回収率42.3%

【主な自由意見と対応策】

主要なバス路線である市街地循環バス「ぐるっとバス」については回答者の12%が利用したことがあるとしており、満足度の項目では運行本数、乗車時間について高い満足度を得ている。他の項目もおおむね平均的な評価であるが、待合環境が良くないと評価されている。自由意見では高木、中須方面への延長を望む意見や、双方向での運行を望む声が多かった。このうち双方向の運行については、郊外路線の車両を循環便の一部として運行させて便数が確保できた後、実施に向けて検討することとした。

○平成27年度中心市街地に対する住民意識アンケート調査を行った。

【調査時期】 平成28年1月～2月

【調査対象】 市内全世帯から無作為に2,000人を抽出

【回収数及び回収率】 回収数789、回収率39.5%

【市街地市街地循環バスに対する意見】

市街地循環バスの「ぐるっとバス」については、利便性により満足している意見もあったが、さらなる充実の要望があった。要望内容は、中心部から若干離れているが市街地東部の中須町への運行延長を望む意見や、逆回りも運行させ双方向への移動を望む意見などがある。このため、交通結節点となる道の駅が平成28年10月に完成することに合わせ、利便性の向上へ向けて検討することとした。

○平成29年度府中市地域公共交通総合連携計画に基づき、現行の市街地循環バスの逆まわりを基調とし、加えて市街地内の交通空白地域解消を目的として、特に要望の多い本山町見晴団地、出口町を経由する路線の実証実験を行う際、該当町内会ヒアリング、乗降者調査を行った。

【実証実験前の町内会ヒアリング実施時期】平成29年6月

【実証実験時の乗降者調査実施時期】平成29年10月～11月

【実証実験時の町内会ヒアリング実施時期】平成29年11月

【参加者及び利用者の意見と対応】

地元町内会からは運行に対して、評価する声は多かった。しかしながらルートに含まれていない施設への現行路線との乗り換え時に発生する運賃について不満があった。回数券の発行や一日乗車券の発行等、利用者目線に立った対策を検討する必要がある。

乗降者調査でも本格運行の実施の声は強く、日曜日・祝日の運行も希望する声があった。右まわり便と同様に沿線の観光施設や商業施設、図書館等の公共施設との共同企画等により、通院以外でも利用を促せる取り組みを行うことが必要である。

現行の右まわりと相互の利用促進を図るためにも、引き続き、利用者の声を聞いていく必要がある。

○平成30年度 公共交通網形成計画策定のための意見募集実施予定

19 協議会メンバーの構成

府中市地域公共交通活性化協議会委員名簿

団体名	役職名等	備 考
府中市	副市長	
府中市老人クラブ連合会	会長	
府中市町内会連合会	副会長	
府中市社会福祉協議会	会長	
西日本旅客鉄道(株)岡山支社	企画課長	
(株)中国バス	代表取締役専務	
中国タクシー(株)	常務取締役	
(一社)広島県タクシー協会	理事	
私鉄中国地方労働組合中国バス支部	副執行委員長	
中国運輸局広島運輸支局	首席運輸企画専門官	
広島県	地域政策局地域力創造課長	
広島県	東部建設事務所長	
府中市	建設産業部長	
府中警察署	交通課長	
福山市立大学	教授	
府中市	総務部長	
府中市	健康福祉部長	
府中市	教育部長	

※向こう3年間メンバー等の変更の予定なし

市街地循環バス(府中ぐるっとバス)路線図

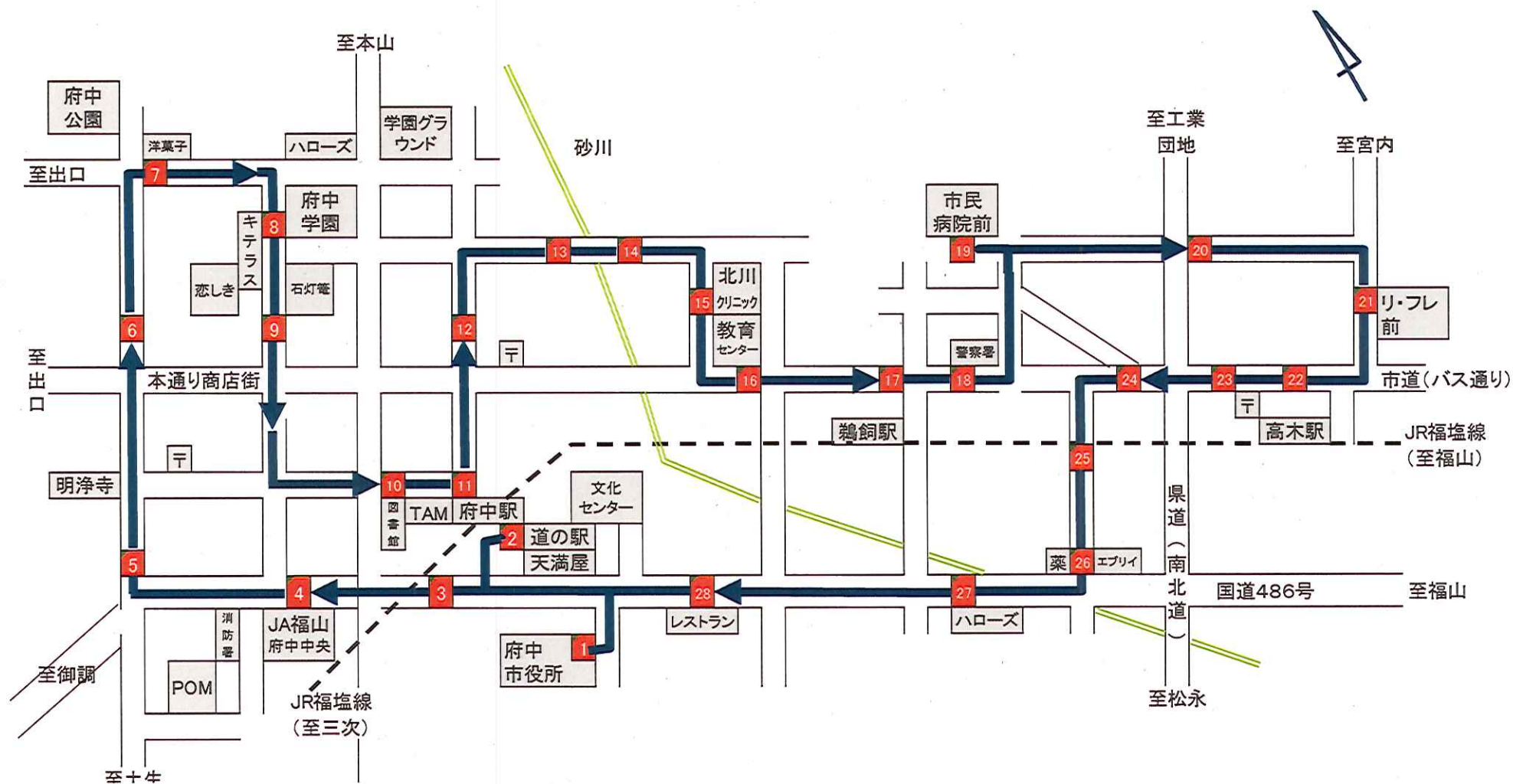
凡例

- 市街地循環バス(右まわり)
- 市街地循環バス(左まわり)
- 地域間幹線(府中福山線)



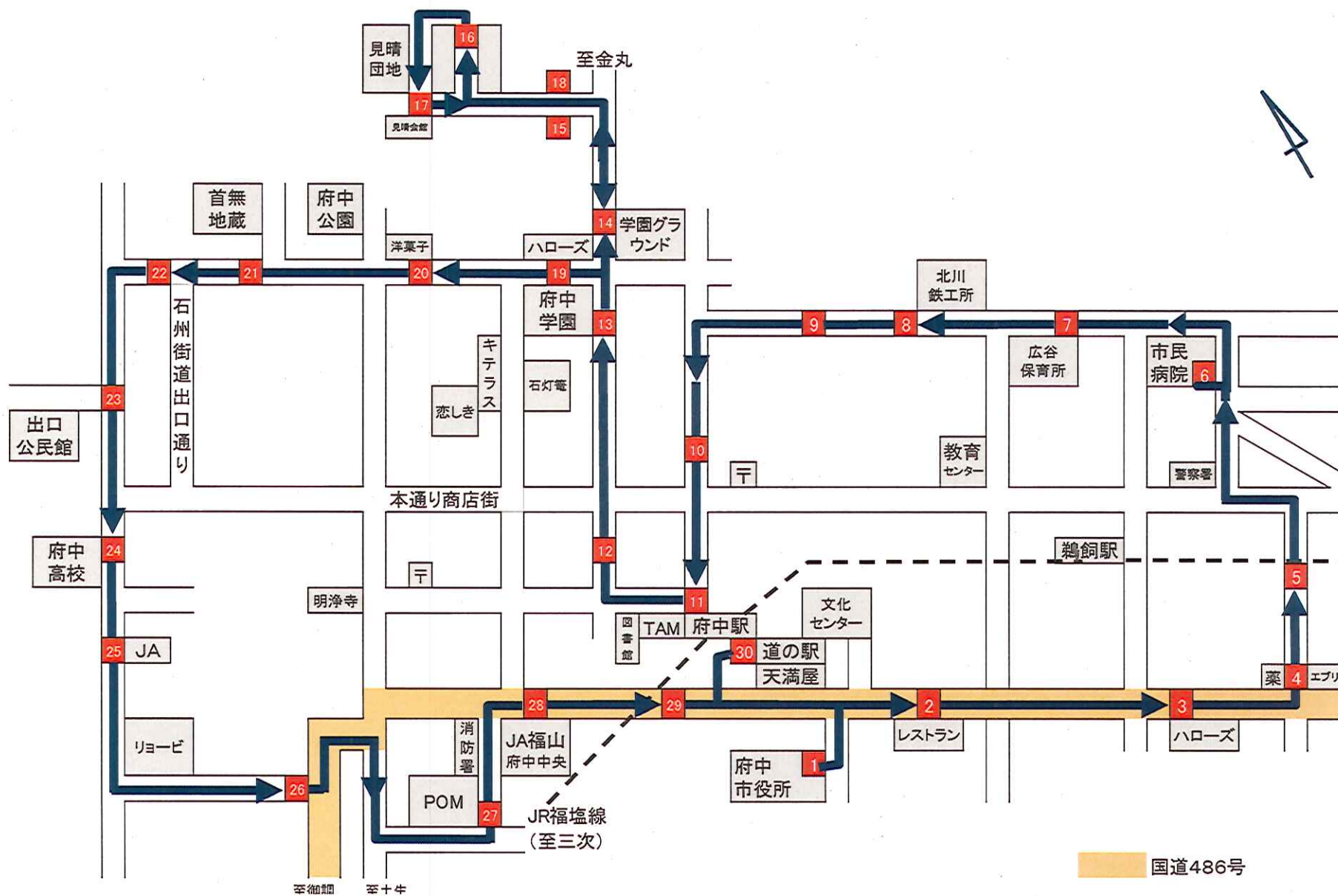
運行系統図

市街地循環バス「府中ぐるっとバス」右まわり



運行系統図

市街地循環バス「府中ぐるっとバス」左まわり



府中ぐるっとバス（市街地循環バス）右まわり 運行時刻表

（平成28年11月14日現在）

停留所名	1 府中 市役所	2 道の駅 びんご府中	3 府川	4 府中 農協前	5 西町	6 辻町	7 府中公園 入口	8 府中学園 前	9 キテラス ふちゅう前	10 永井町	11 府中駅前	12 駅前元町	13 元町西	14 音無東	15 北川 クリニック前
運行時刻	8:00	8:02	8:04	8:05	8:06	8:07	8:08	8:09	8:10	8:12	8:12	8:13	8:13	8:14	8:15
	8:40	8:42	8:44	8:45	8:46	8:47	8:48	8:49	8:50	8:52	8:52	8:53	8:53	8:54	8:55
	9:20	9:22	9:24	9:25	9:26	9:27	9:28	9:29	9:30	9:32	9:32	9:33	9:33	9:34	9:35
	10:00	10:02	10:04	10:05	10:06	10:07	10:08	10:09	10:10	10:12	10:12	10:13	10:13	10:14	10:15
	10:40	10:42	10:44	10:45	10:46	10:47	10:48	10:49	10:50	10:52	10:52	10:53	10:53	10:54	10:55
	11:20	11:22	11:24	11:25	11:26	11:27	11:28	11:29	11:30	11:32	11:32	11:33	11:33	11:34	11:35
	12:00	12:02	12:04	12:05	12:06	12:07	12:08	12:09	12:10	12:12	12:12	12:13	12:13	12:14	12:15
	12:40	12:42	12:44	12:45	12:46	12:47	12:48	12:49	12:50	12:52	12:52	12:53	12:53	12:54	12:55
	13:20	13:22	13:24	13:25	13:26	13:27	13:28	13:29	13:30	13:32	13:32	13:33	13:33	13:34	13:35
	14:00	14:02	14:04	14:05	14:06	14:07	14:08	14:09	14:10	14:12	14:12	14:13	14:13	14:14	14:15
	14:40	14:42	14:44	14:45	14:46	14:47	14:48	14:49	14:50	14:52	14:52	14:53	14:53	14:54	14:55
	15:20	15:22	15:24	15:25	15:26	15:27	15:28	15:29	15:30	15:32	15:32	15:33	15:33	15:34	15:35
	16:00	16:02	16:04	16:05	16:06	16:07	16:08	16:09	16:10	16:12	16:12	16:13	16:13	16:14	16:15

停留所名	16 元町東	17 鶴飼	18 府中 警察署前	19 府中市民 病院前	20 広谷	21 リ・フレ 前	22 高木	23 高木 郵便局西	24 臼井	25 府中 警察署東	26 高木橋東	27 高木橋西	28 薬師堂	1 府中 市役所(舊)
運行時刻	8:16	8:17	8:18	8:20	8:21	8:23	8:25	8:25	8:26	8:28	8:29	8:30	8:31	8:35
	8:56	8:57	8:58	9:00	9:01	9:03	9:05	9:05	9:06	9:08	9:09	9:10	9:11	9:15
	9:36	9:37	9:38	9:40	9:41	9:43	9:45	9:45	9:46	9:48	9:49	9:50	9:51	9:55
	10:16	10:17	10:18	10:20	10:21	10:23	10:25	10:25	10:26	10:28	10:29	10:30	10:31	10:35
	10:56	10:57	10:58	11:00	11:01	11:03	11:05	11:05	11:06	11:08	11:09	11:10	11:11	11:15
	11:36	11:37	11:38	11:40	11:41	11:43	11:45	11:45	11:46	11:48	11:49	11:50	11:51	11:55
	12:16	12:17	12:18	12:20	12:21	12:23	12:25	12:25	12:26	12:28	12:29	12:30	12:31	12:35
	12:56	12:57	12:58	13:00	13:01	13:03	13:05	13:05	13:06	13:08	13:09	13:10	13:11	13:15
	13:36	13:37	13:38	13:40	13:41	13:43	13:45	13:45	13:46	13:48	13:49	13:50	13:51	13:55
	14:16	14:17	14:18	14:20	14:21	14:23	14:25	14:25	14:26	14:28	14:29	14:30	14:31	14:35
	14:56	14:57	14:58	15:00	15:01	15:03	15:05	15:05	15:06	15:08	15:09	15:10	15:11	15:15
	15:36	15:37	15:38	15:40	15:41	15:43	15:45	15:45	15:46	15:48	15:49	15:50	15:51	15:55
	16:16	16:17	16:18	16:20	16:21	16:23	16:25	16:25	16:26	16:28	16:29	16:30	16:31	16:35

運賃(1乗車につき)：おとな(中学生以上)150円 こども(小学生)80円 小学生未満(保護者同伴必要)無料

府中ぐるっとバス（市街地循環バス）左まわり 運行時刻表

（平成30年4月2日改正）

停留所名	1 府中市役所	2 薬師堂	3 高木橋西	4 高木橋東	5 府中警察署東	6 府中市民病院	7 広谷保育所前	8 音無東	9 元町西	10 駅前元町	11 府中駅前	12 永井町	13 府中学園東	14 府中学園北	15 見晴団地入口	16 見晴コミュニティ会館前
運行時刻	7:45	7:47	7:48	7:49	7:50	7:52	7:54	7:55	7:56	7:57	7:58	7:59	8:00	8:01	8:02	8:03
	8:35	8:37	8:38	8:39	8:40	8:42	8:44	8:45	8:46	8:47	8:48	8:49	8:50	8:51	8:52	8:53
	9:25	9:27	9:28	9:29	9:30	9:32	9:34	9:35	9:36	9:37	9:38	9:39	9:40	9:41	9:42	9:43
	10:15	10:17	10:18	10:19	10:20	10:22	10:24	10:25	10:26	10:27	10:28	10:29	10:30	10:31	10:32	10:33
	11:05	11:07	11:08	11:09	11:10	11:12	11:14	11:15	11:16	11:17	11:18	11:19	11:20	11:21	11:22	11:23
	11:55	11:57	11:58	11:59	12:00	12:02	12:04	12:05	12:06	12:07	12:08	12:09	12:10	12:11	12:12	12:13
	12:45	12:47	12:48	12:49	12:50	12:52	12:54	12:55	12:56	12:57	12:58	12:59	13:00	13:01	13:02	13:03
	13:35	13:37	13:38	13:39	13:40	13:42	13:44	13:45	13:46	13:47	13:48	13:49	13:50	13:51	13:52	13:53
	14:25	14:27	14:28	14:29	14:30	14:32	14:34	14:35	14:36	14:37	14:38	14:39	14:40	14:41	14:42	14:43
	15:15	15:17	15:18	15:19	15:20	15:22	15:24	15:25	15:26	15:27	15:28	15:29	15:30	15:31	15:32	15:33
	16:05	16:07	16:08	16:09	16:10	16:12	16:14	16:15	16:16	16:17	16:18	16:19	16:20	16:21	16:22	16:23

停留所名	17 見晴会館前	18 見晴団地入口	19 府中学園北	20 府中公園入口	21 音無地蔵入口	22 三宅橋	23 出口公民館前	24 府中高校前	25 JA岩谷前	26 目崎下	27 POMこどもの国	28 JA府中中央支店前	29 府川	30 道の駅びんご府中	1 府中市役所(舊)
運行時刻	8:04	8:05	8:06	8:07	8:08	8:09	8:11	8:12	8:13	8:14	8:18	8:20	8:21	8:22	8:27
	8:54	8:55	8:56	8:57	8:58	8:59	9:01	9:02	9:03	9:04	9:08	9:10	9:11	9:12	9:17
	9:44	9:45	9:46	9:47	9:48	9:49	9:51	9:52	9:53	9:54	9:58	10:00	10:01	10:02	10:07
	10:34	10:35	10:36	10:37	10:38	10:39	10:41	10:42	10:43	10:44	10:48	10:50	10:51	10:52	10:57
	11:24	11:25	11:26	11:27	11:28	11:29	11:31	11:32	11:33	11:34	11:38	11:40	11:41	11:42	11:47
	12:14	12:15	12:16	12:17	12:18	12:19	12:21	12:22	12:23	12:24	12:28	12:30	12:31	12:32	12:37
	13:04	13:05	13:06	13:07	13:08	13:09	13:11	13:12	13:13	13:14	13:18	13:20	13:21	13:22	13:27
	13:54	13:55	13:56	13:57	13:58	13:59	14:01	14:02	14:03	14:04	14:08	14:10	14:11	14:12	14:17
	14:44	14:45	14:46	14:47	14:48	14:49	14:51	14:52	14:53	14:54	14:58	15:00	15:01	15:02	15:07
	15:34	15:35	15:36	15:37	15:38	15:39	15:41	15:42	15:43	15:44	15:48	15:50	15:51	15:52	15:57
	16:24	16:25	16:26	16:27	16:28	16:29	16:31	16:32	16:33	16:34	16:38	16:40	16:41	16:42	16:47

運賃(1乗車につき)：おとな(中学生以上)150円 こども(小学生)80円 小学生未満(保護者同伴必要)無料

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域内フィーダー系統)

31年度

市区町村	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	運行系統			系統 キロ程	計画 運行 日数	計画 運行 回数	再 編 特 例 措 置	地域内フィーダー系統の基準適合 (別表7及び別表9)			
			起点	経由地	終点					運行態様の 別	基準口で 該当する 要件	接続する補助対象 地域間幹線系統等 との接続確保策	基準二で該 当する要件 (別表7のみ)
府中市	株式会社中国バス	(1) 市街地循環バス (右まわり便)	府中市役所	西町・ 府中学園前・ リフレ前	府中市役所	往 8.0km 循環	293日	3,809回		路線定期	①	・補助対象地域間幹線系統:中国バス(府中線)に接続 ・バス停留所相互(府中駅前) ・乗り継ぎに適したダイヤ	③
	株式会社中国バス	(2) 市街地循環バス (左まわり便)	府中市役所	市民病院・ 見晴会館前・ 道の駅びんご 府中	府中市役所	往 9.9km 循環	293日	3,223回		路線定期	①	・補助対象地域間幹線系統:中国バス(府中線)に接続 ・バス停留所相互(府中駅前) ・乗り継ぎに適したダイヤ	③
		(3)				往 km 復 km	日	回					
		(4)				往 km 復 km	日	回					
		(5)				往 km 復 km	日	回					

(注)

1. 区域運行の場合は、運行系統の「経由地」に営業区域を記することとし、「系統キロ程」について記載を要しない。
2. 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらかの欄にキロ程を記載し、もう片方の欄に「循環」と記載すること。
3. 「再編特例措置」については、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域内フィーダー系統に係る特例措置の適用(別表9)を受けて補助対象となる場合のみ「○」を記載する。
4. 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行の別を記載すること。
5. 「接続する補助対象地域間幹線系統等と接続確保策」については、地域内フィーダー系統が接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークと、どのように接続を確保するかについて記載する。
6. 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。

表5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

市区町村名	府中市
-------	-----

(単位:人)

	人 口
人口集中地区以外	20,500
交通不便地域	40,069

交通不便地域の内訳

人 口	対象地区	根拠法
40,069	市内全域	過疎地域自立促進特別措置法
3,177	上下町(上下町上下を除く)	山村振興法

国庫補助上限額の算定

対 象 人 口	算定式	国庫補助上限額
40,069人	$40,069人 \times 120円 \times 0.7 + 200万円$	5,365,000

(1)記載要領

1. 人口は最新の国勢調査結果を基に記載すること。ただし、地方運輸局長等が指定する交通不便地域の場合は、申請する年度の前年度の3月末現在の住民基本台帳を基に記載すること。
※なお、実施要領等で別に定める場合は、それによること。
2. 「人口集中地区以外」の欄は、国勢調査結果により設定された人口集中地区に該当しない地区の人口を記載すること。
3. 「交通不便地域」の欄は、過疎地域自立促進特別措置法に基づく過疎地域(過疎地域とみなされる市町村、過疎とみなされる区域を含む。)、離島振興法に基づく離島振興対策実施地域、半島振興法に基づく半島振興対策実施地域、山村振興法に基づく振興山村に該当する地域の人口及び実施要領(2. (1)④)に基づき地方運輸局長等が指定する交通不便地域の人口の合計(重複する場合を除く)を記載すること。
4. 「対象地区」の欄には、当該市町村の一部が上記3. に掲げる法律(根拠法)に基づき地域指定されている場合に、根拠法ごとに当該区域の旧市町村名等を記載すること。また、地方運輸局長等が指定する交通不便地域が存在する場合には、該当する区域名を記載すること。
5. 「根拠法」の欄は、交通不便地域を地方運輸局長等が指定した場合は、「局長指定」と記載すること。

(2)添付書類

1. 人口集中地区以外の地区及び交通不便地域の区分が分かる地図
(ただし、全域が交通不便地域となる場合には省略可)

表6 車両の取得計画の概要(地域内フィーダー系統)

市区町村	バス事業者等名	申請 番号	運行の用に供する 補助対象系統名 (申請番号)	補助対象車両の種別			乗車 定員	購入年月	再編 特例 措置	購入等の種別
				イ	ロ	ハ				
府中市	株式会社中国バス	1	(2) 市街地循環バス (左まわり便)	小型車両			13	H30.12		一括
		2	()							
		3	()							
		4	()							
		5	()							

(注)

1. 「補助対象車両の種別」については、イ欄にノンステップ型、ワンステップ型又は小型車両の別を、ロ欄にスロープ付き又はリフト付きの別を、ハ欄に標準仕様(ノンステップバス認定要領(平成22年6月4日付け国自技第49号又は平成27年7月2日付け国自技第75号)に基づく認定を受けたもの)又は非標準仕様の別を記載すること。
2. 「乗車定員」については、座席数(運転席を含む)に立席数を加えた数を記載すること。なお、立席は座席を除いた面積を1人当りの専有面積0.14平方メートルで除した数とする(道路運送車両保安基準第24条、第53条)。
3. 「再編特例措置」については、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域内フィーダー系統に係る特例措置の適用(別表9)を受けた補助対象系統の運行の用に供する場合のみ「○」を記載する。
4. 「購入年月」については、初年度については購入予定年月を記載すること。
5. 「購入等の種別」については、一括、割賦又はリースの別を記載すること。